

第77号紙面構成  
 【第1面】特集／官民連携防災訓練【第2面】団体・学校／信州やまなみ国スポ【第3面】行政／新部長インタビュー【第4面～5面】特別紙面【第6面】特集／雨宮御神事【第7面～9面】地域・トピックス／坂城町ばら祭り・更級小あんず摘果・ちくま未来フェスタ【第10面～11面】カルチャー・連載【第12面】スポーツ／信州BW・長野パルセイロレディースほか



千曲坂城地域 市民広報紙  
**ちくま未来新聞**

編集発行 ちくま未来新聞社 代表 白石茂樹  
 〒387-0012 長野県千曲市大字桜堂 521-1  
 TEL 090-6176-1490 FAX 026-214-7905 mail shinbun@ckm-mirai.org

ちくま未来新聞  
 WEBはこちら



6月の花 タイサンボク 泰山木



地球の水と空気をもっときれいに  
 株式会社長野セラミックス

今月のちくま百景



千曲市総合芸術祭  
 (信州の幸あんずホール)

5月9日から10日まで信州の幸あんずホールで第17回千曲市総合芸術祭が開催され、市内の文化芸術団体が舞台発表や作品の展示を行った。今年の芸術祭のテーマは「彩(いろどり)」。



舞台発表 信州さらしな月の里実行委員会 (写真上)  
 展示発表 千曲市洋画会 (写真下)

関係機関の相互連携を確認  
 千曲市は災害時における応急対策業務と施設提供の協定を締結した(株)アクティオとの官民連携防災訓練を5月15日、同社の長野ちくまテクノパーク統括工場内において実施した。訓練には千曲市とアクティオのほか長野県警察本部、長野県消防防災航空隊と千曲坂城消防本部、千曲市消防団が参加。糸魚川・静岡構造線北部の断層を震源とするマグニチュード7.7の大地震が発生した想定で、市内の震度は6強とした。要請により松本空港から飛来した防災ヘリ1機が10分強で工場上空に到着。旋回後工場内の常設ヘリポートに着陸して、避難所物資の積み込みと医療物資受け渡しを行った。

続いて要救助者の救出訓練を実施し、ヘリポート上空から救助隊員がロープで降下。千曲坂城消防本部との連携で地上からの要救助者の救出訓練を行い、上空でホバリングしているヘリに救助者を収容した。訓練は1時間足らずで終了し、閉会式が行われ小川市長は講評で「各機関とも緊張感を持った訓練となり、手応えを感じている」と述べた。アクティオの小沼社長は「工場は非常用電源で復旧し、通信網も維持する。地域の安全、安心をお届けできたらいい」と語った。



防災ヘリでの要救助者の救出訓練



千曲市官民連携防災訓練開始式

千曲市とアクティオ 包括連携協定  
**官民連携の防災訓練を実施**  
**県防災ヘリ「アルプス」も参加**  
 「【第4～5面に関連記事】」

長野千曲総合技術新校再編実施計画  
 第10回懇話会が千曲市で開催

長野千曲総合技術新校のビジョンは？  
 5月11日、長野千曲総合技術新校再編実施計画の第10回懇話会が千曲市役所で開催された。同懇話会は今年に入って初めて、千曲市が会場になるのは1年ぶり。今回の主な議題は新校の学びのイメージ。県教育委員会からはこれまで目指す学校像の「育てたい生徒像」について生徒の立場を主体とした「目指す自分像」に変更する旨の説明がされ、統合となる3校(屋代南、松代、更級農業)代表の生徒が共感する部分や要望を述べた。3校の校長も発言し、松代の阿部校長がモニター映像を用いて同校の商業科で取り組む地域社会と連携した探究学習の事例を紹介した。「学びのイメージ」について千曲市地域の構成員からは「素晴らしいと思うがこれはどの地域でも通用するもの。もう少し地域の産業や学びとかがわかるような単語を入れてもらえないか」という意見が出された。

落雷で大規模停電発生  
 5月12日、県北部と東部、中部の広い範囲で停電が発生し、およそ47万8320戸で停電が発生した。千曲市、坂城町の各地区でも午後6時23分ごろから停電となり、早いところでは40分ごろに復旧したが、上山田や力石、磯部、若宮、戸倉、内川、上徳間、新田、鋳物師屋、寂響があったのが原因とのこと。

校地検討会議については第3回と同日先行して行われた第4回の協議内容について、校地・校舎の環境や通学環境、学習活動に与える教育環境など校地選定に関わる検討項目が提示され、意見交換が行われたとの報告があった。次回の懇話会開催日は未定。【2面に関連記事】

星空の下、酒蔵で飲む夏。

2026年 **6.5金 ▶ 9.5土**

17:30～21:00クローズ  
 2時間制／ラストオーダー30分前

120分飲み放題付!

鉄板コース	税込 7,700円
ボリュームコース	税込 6,600円
がぶ飲みコース	税込 5,500円

飲み放題メニュー(一部)  
 ★琥珀エビス ★西之門  
 ★サッポロ黒ラベル ★雲山  
 ★エビスザブラック

ハイボール・ワイン・焼酎(麦・芋)・サワー  
 ビアカクテル・ノンアルコールカクテル・ソフトドリンク

蕎麦料理處 萱 ☎0120-033-991 長野県千曲市戸倉1855-1  
 駐車場50台完備(翌朝まで駐車OK)

募集 乗務員 大型・中型・構内リフト (千曲市・長野市)

Shinriku シンリクグループ

おねがーい!

安全輸送

信濃陸送株式会社 有限会社シンリク観光  
 物流 026-273-3601  
 観光 026-273-1122 タクシー 026-273-2200  
 〒387-0001 千曲市大字雨宮663-5 イーフフ

### ケーブルネット千曲 6月のおススメ

株式会社 信州ケーブルテレビジョン

ケーブルネット千曲 12ch 放送日程

**小学校 運動会**

13日(土) 更級小 14日(日) 東小  
 15日(月) 上山田小 16日(火) 戸倉小  
 17日(水) 五加小 18日(木) 八幡小  
 19日(金) 埴生小 20日(土) 屋代小  
 21日(日) 治田小 放送時間 19:00

20日(土) 13:45 高校野球 長野大会 組み合わせ抽選会

ケーブルネット千曲 GUIDE でご確認ください  
 4月号より発行日が 前月23日 に変更になりました  
 信州ケーブルテレビジョン ☎ 026-272-1660


### (一社)ちくま未来戦略研究機構 会員総会&ちくま未来戦略サロンを開催

(一社)ちくま未来戦略研究機構は5月29日、ちくま未来ステーションで令和8年度会員総会を開催。令和7年度の事業報告および収支決算報告、監査報告を行った。また令和8年度事業計画と収支予算案、理事の選任について承認を得た。また「信州やまなみ国スポ・全障スポ千曲市実行委員会」の参与について、ちくま未来戦略研究機構(代表:若林正樹)からちくま未来新聞社(代表:白石茂樹)に交代した。(同日開催された第1回ちくま未来戦略サロン「千曲市第4次総合計画」の詳細は次号にて)

### 戸倉上山田商工会 令和8年度通常総代会を開催

5月20日、ホテル圓山荘で令和8年度の戸倉上山田商工会通常総代会が執り行われた。令和7年度の監査報告、令和8年度の事業計画書(案)ならびに一般会計収支予算書(案)などが承認された。

総代会に続いて会員交流会も開催され、戸倉上山田温泉の芸妓が舞やお座敷遊びを披露し、参加者一同で芸者文化の継承と発展を願った。



戸倉上山田商工会 石井会長

### 未来戦略広場 十文字風

みなさまからの「未来戦略・提言」を募集しています。投稿は250~300字でお願いします。匿名やペンネームでの投稿も承りますが、必ずお住まいの地域をご明示下さいますようお願いいたします。  
 【メールアドレス】shinbun@ckm-mirai.org  
 【FAX】026-214-7905

## 千曲市内転任・新任校長先生の紹介 (第2回)

### 更級小学校・赤羽美和子校長

長野市出身。千曲市内の学校への赴任は初めての。初め泰阜北小で講師を務め、教員試験に合格して佐久中学校に赴任した。その後は殆ど中学校で教鞭を執り、直近の2年のみ戸倉小で勤務した。専門は家庭科。東部中にいた平成20年に全国中学校技術・家庭科研究会が東北信で開催され東部中が会場の一つとなり、赤羽先生が全国大会の授業者を担当。その時は節水など「環境」の観点から調理実習を見返す内容の授業を公開した。家庭科は平成5年度から男女共通で必修(技術・家庭科)となったが「育パパとか家事をやってくれる男性が増えたのは家庭科が担っていると思う」と語る。

更級小の印象は「伝統のある学校で自然に恵まれて、地域の皆さんの暖かさに支えられている」と感じたという。「また明日も学校に行きたい」と思える学校を皆さんと一緒に作っていきたい」と話す。

### 戸倉小学校・鈴木聡校長

出身地は篠ノ井。これまですべて小学校(3年間は養護学校の小学校部)での勤務で、信州新町の犀明小、栄村の東部小といった統合になった小学校での勤務経験がある。犀明小では閉校の準備、信州新町小では教頭として小中併設の準備に当たった。専門科は理科で理科学習帳本部の編集委員を計5年間務めた。東部小では赴任した年に中越沖地震が発生。当時、飯水教育会で発行した「理科の雑誌(『千曲川』)に携わっていたが、地質学の権威の先生がいたため、中越沖地震の揺れについて飯山・栄村地域の各校で全児童にアンケートを取り、揺れの大きさを詳細に調査したという。飯水教育会の総会でも発表を行った。千曲市への赴任は初めてだが「戸倉のことも私たちはよく自己表現が出来ている」と感じたという。「この良さを更に引き出せるような支援を考えていきたい」と語った。

### 信州やまなみ国スポ全障スポ千曲市実行委員会 第2回総会を開催

5月20日、千曲市役所で信州やまなみ国スポ・全障スポ千曲市実行委員会の第2回総会が開かれた。議事内容は報告事項では委員・役員等の変更、専門委員及び役員の委嘱、開催準備経過の報告事項など、承認事項では令和8年度暫定収支予算の承認が諮られ、原案通り承認された。続いて令和7年度の事業報告、収支決算、令和8年度の事業計画、収支予算の案が説明され承認された。その他として国スポに合わせ建設される新戸倉体育館整備・運営事業の進捗状況が説明された。また5月12日から運用が始まった公式SNS(X・インスタグラム)のフォローが呼びかけられた。

### 千曲市実行委員会第2回総会 (5月20日 千曲市役所)




千曲市実行委員会 アカウント(上) X (下) instagram



赤羽美和子校長



鈴木聡校長

### 未来を創る学びのカタチ: 長野千曲総合技術新校のビジョン

目指す未来像 学校の特色

「未来を創る学びのカタチ」をテーマに、未来を創る学びのカタチを追求する。未来を創る学びのカタチを追求する。未来を創る学びのカタチを追求する。

### ちくま論説 ささらはにズム

▼高校再編で誕生する「長野千曲総合技術新校」。新校の再編実施計画懇話会ではどのような「新しい学校の形」を目指すかが議論されており、5月11日に開催された第10回懇話会で「学びのイメージ」の事務局案が提示されて承認された。目指す学校の「育てたい生徒像」を「目指す自分像」に修正するというのが主な変更点だった。

▼出席した屋代南高校ライフデザイン科、松代高校商業科、更級農業高校農業科の生徒代表はそれぞれ意見を述べたが、どの生徒もこれまでの各学科の学習を活かしたいと訴え、3科連携による新たな学びに期待していた。これに対し座長が意見を求めたが出席者からの発言は少なかった。生徒の発言は「いずれも「私が共感したところは...」というもの。事務局側から生徒へ事前でどういう説明があったかわからないが、こういった生徒たちの純粋な思いへの異論はなかなか出してくいだろう。折角30人以上の構成員が集まっているのにこの様な運営では議論が深まらず勿体ない限りである。これが5か月ぶりに開催された懇話会の主要議題だっただけにどこかしさを感ずる。過去の懇話会では活発な意見も出ていたが、今回は事務局側が淡々と議事を進めているように見えてしまった。また、これまで千曲市側の構成員は皆積極的に発言しているが、長野市の産業界代表は毎回欠席者もおり温度差があるように思う。今回出席者からは運営方法に改善を求める提案も出た。次回懇話会が活発な議論の場になるよう期待したい。(W・S)

### 遠く離れて暮らすお子様達・親戚、お友達や取引先に故郷の情報をお届けしませんか!

千曲市・坂城町など身近な出来事や話題、未来に向けてのテーマや提案などについて、市民目線で報道する郷土の市民新聞です。

ご自宅・お勤め先・お店などに直接郵送します。

毎月1回・年12回発行  
 購読会費 年3000円  
 (送料手数料込み)

お申し込み先 ちくま未来新聞編集部  
 090-6176-1490

### 輝く未来に向けて、皆様の声をお寄せください

市民共創による「まちづくり」をめざして、皆様のご意見やご提案を新聞のコーナー等で紹介します

原稿・作品には、郵便番号、住所、氏名、職業、電話番号を明記の上下記宛送付ください。

〒387-0012 千曲市桜堂521 ちくま未来新聞編集部  
 FAX & mail 026-214-7905  
 shinbun@ckm-mirai.org

匿名・仮名、他人への誹謗中傷、公序良俗に反する意見等は掲載できませんのでご理解ください。

- ▼まち未来特集ページ 文化伝承創造都市をめざす千曲市、輝く未来を奏でるまちをめざす坂城町、行政が取り組んでいる「まちづくり」の現状や課題について特集でお伝えします。ご希望のテーマ等お寄せください。
- ▼未来戦略広場「十文字風」 市民の皆さんの、まち未来に向けての政策提言やご意見を紹介し、みんなで解決を考えるコーナーです。
- ▼お便り&写真紹介コーナー 毎日の暮らしの中から思うことや感想、変わりゆく郷土の姿や暮らしのエッセーなどを紹介します。
- ▼催事・イベント紹介 地域や団体、会社等で行われる行事・祭事・催物などを広く紹介します。
- ▼その他伝言板・作品紹介 その他市民の皆さんにお伝えしたいことや作品などお寄せください。

# 千曲坂城シニア大学 令和8年度開校式

生涯学習を通じて教養を深め仲間との地域づくりを目指す令和8年度の「千曲坂城シニア大学」が開校した。4月24日、戸倉創造館大ホールで開校式が執り行われた。同大学は千曲市または坂城町に居住し、おおむね60歳以上で学習意欲があることが入学資格となっている。今年度の入校者は千曲市から98人、坂城町から21人の合計119人で昨年度を24人上回った(新入生は38人)。

開校式では初めに県歌「信濃の国」を全員で斉唱したのに続いて学長の小川市長が挨拶。「卒業のあかつきには学びを通じて築いた喜びをお住まいの地域にも還元し、シニア世代ならではの力を社会

に還元してほしい」と語りかけた。開校式終了後にはオリエンテーションが行われ、今年度の講義内容の紹介や受講時の注意点などが説明された。また、千曲市や坂城町の社会福祉協議会で行っているフードドライブへの協力も呼びかけられた。今年の講座科目は5月8日の富士見高原医療福祉センターの高木院長による認知症講座からスタートした。



開校式で「信濃の国」を斉唱

# 新部長に訊く VOL.3 柳嶋経済部長



戸倉地区の出身。戸倉町役場にチーフサ不足で商工業および農業従事者が影響を受けている。また人康推進課等で勤務。令和3年から4年にかけてはコロナ禍のなか産業振興課長として経済対策を推進し「押し店プラチナチケット」や「キャッシュレスキャンペーン」などを実施。「押し店」は市が事業者に無料配布したチケットをお客さんに購入してもらう仕組みで、仕入れ資金が先に入るため好評だった。コロナ禍に際した決済方法としてキャッシュレス化を進め、取扱事業者を増やした。

現在、中東情勢の緊迫化による



柳嶋幸孝経済部長

# 新部長に訊く VOL.4 柴田建設部長



八幡出身。平成4年に更埴市役整備事業を進めている。「子育て世所に入庁。初めに社会教育課で同代や若者世代が快適で魅力を感じ和と教育係に配属となる。その後、税務課や建設課での勤務を重ねた。平成15年の更埴市、戸倉町、上山田町の合併時は都市計画課で、それぞれの都市計画を調整して規格な線への統一に取り組む。平成19年からは建設課で都市計画道路・千曲線の開通に向けて用地買収に従事していた。また、令和元年に発生した東日本台風(台風第19号)災害の際は建設課の空き家対策係で、台風被害に遭った空き家の対処にも当たったという。

建設部では現在多くの都市基盤



柴田洋一建設部長

# 第35回長野県市町村対抗小学生駅伝 第21回長野県市町村対抗小学生駅伝

## 吉川銘二くん(戸上中)が最優秀新人選手賞

4月25日に松本市で開催された第35回長野県市町村対抗小学生駅伝と第21回長野県市町村対抗小学生駅伝に出場した千曲市チームの小学生が結果報告のため小川市長を訪問した。市町村対抗駅伝(全9区間)には各市町村から49チームが出場し、千曲市は14位となった。中学生男子の2区(2.585km)を走った吉川銘二くん(千曲坂城クラブ/戸倉上山田中学校3年)は区間新記録となる7分37秒で1位となり区間賞を獲得。今大会の最優秀新人賞に選ばれた。吉川くんは「素直にうれいす。この結果は決して自分一人のものではなく支えて下さった方のおかげなので感謝しています」と述べた。

また、全4区間4.8kmで行われた市町村対抗小学生駅伝で千曲市チームは62チーム中3位に入る大健闘を果たした。メンバーは以下の通り(1区・清水伽南さん、2区・高見澤風我くん、3区・宮原里奈さん、4区・吉川泰千くん、補欠・高見澤斗義くん、服田新花さん)。



(右)最優秀新人賞獲得の吉川銘二くん  
(左)3位入賞した市町村対抗小学生駅伝千曲市チームの6人のメンバー

# わが家のセーフティリーダー 令和8年度委嘱式(坂城小学校)

坂城小学校で5月13日に「わが家のセーフティリーダー」の令和8年度委嘱式が行われた。この日は千曲警察署生活安全課、県警本部生活安全部の署員らと千曲少年警察ボランティアが同校を訪問。6年生の児童たちに防犯や生活のルールなどについて説明した。ボランティアの守谷副会長、千曲署・木下生活安全課長の訓話に続いて委嘱状をクラス代表に手渡し、全員にセーフティリーダー証が配られた。坂城小の中村校長は児童たちに「地域の安全を守る立役者になることを期待しています」と語りかけた。「わが家のセーフティリーダー」は学校、家庭、地域が一体となった健全育成活動で、各署の管内で対象となった小学校の児童が防犯活動などに取り組むもの。委嘱期間は1年間。



「わが家のセーフティリーダー」の委嘱を受けた坂城小学校6年生の皆さんと関係者

# 春の叙勲・褒章

政府は令和8年春の叙勲の受章者を4月29日に発表。千曲市と坂城町からの受章者は以下の通り。【瑞宝双光章】気象業務功労・相澤源保さん(元神戸海洋気象台総務課長・千曲市)、法務行政事務功労・松本今朝幸さん(元宇都宮地方方法務局長・坂城町)。また春の褒章では千曲市から1名が受章した。【黄綬褒章】業務精励(行政書士業)・和田英幸さん(現行政書士・千曲市議)

# 千曲市・坂城町6~7月のイベント

**ばら祭り**  
第21回  
2026年5月23日(土)・6月7日(日)  
9:00~18:30(土・日は8:30から)  
さかき千曲川バラ公園

宮坂俊一郎 & 小出岳悠 & 梨本卓幹  
ピアノ三重奏の出会い  
**信州音楽博覧会 Op.5**  
長野の音楽家によるコンサート  
2026年7月12日  
14:00開演  
13:30開演

「音楽」という名の「出会い」。  
梨本卓幹 Takumi Nakimoto  
宮坂俊一郎 Shunsuke Miyazaki  
小出岳悠 Gakuto Okada  
信州音楽博覧会

【千曲市】  
■入江香帆☆Tane\*2マン トワイライトライブ  
6月20日(土) 開場16時30分 開演17時 萬屋ビルチング3F ルーフトップバルコニー  
■信州音楽博覧会 Op.5 7月12日(日) 13時半開場 14時開演 信州の幸あらずホール  
【坂城町】  
■第21回信州坂城町ばら祭り 開催中〜6月7日(日) 開園時間9時〜16時30分(土日は8時30分から) さかき千曲川バラ公園 ※土・日は坂城駅・テクノさき駅とのシャトルワゴン運行

※このコーナーでご紹介したイベントについては当新聞では無料で掲載させていただいております

特集①

千曲市の企業

大手メーカーと合併や提携

建設クレーン大手タダノ 高所作業車の長野工業を買収

アピックヤマダは「ヤマハロボテイクス」で産業ロボット事業拡大



敷地内の解体作業が進んだ日本デルモンテ長野工場の跡地 (撮影 5月25日)



☆交通網の利便性を活用

千曲市に貢献 上信越道と長野道の結節点である更埴ジャンクションを控え、さらに国道18号線バイパスが千曲川の西側を通過している(全線開通にはまだ時間がかかるようだ)。こうした交通網の利便性が多くの企業をひきつけるのだらう。千曲市でかつて勢いがあつた企業は最近、合併や提携しているところが幾つかあるほか、

業したところもある。

例えば、通信線や電線などの高所作業車メーカーの長野工業(八幡)は、建機大手のタダノグループの子会社となった。タダノは移動式の建設用クレーン製造では世界最大級、高所作業車でも国内有数。全体の売り上げ2800億円、営業利益183億円(2025年度、日本経済新聞調べ)と業績は良好だ。八幡工業

団地(旧長野工業)の工場では、この夏に大型機を増産する予定という。八幡の工場は「タダノ」の会社名が国道18号線バイパスを車で走るとよく見える。タダノの事業拡大の方針がうかがえる。

このほか、アピックヤマダは昨年7月、ヤマハロボテイクスと合併して、産業用ロボットや電子部品の実装機の事業を拡大している。この他本紙でも紹介したが、鋳物製造の森川産業は一昨年9月、株式会社吉銘との再生支援スポンサー契約を結んだ。

そして、日本デルモンテ株式会社の長野工場は昨年9月に60年続いた操業を停止して、群馬県沼田市にトマトケチャップなどの製造を集約した。工場跡地は5月末には更地となった。約4000平方mの跡地に何ができるかは未定という。

市内のある関係者は「デルモンテの跡地の活用は本来、千曲市が前向きに取る組むべきだ。敷地も広く立地も良いので可能性のある場所。親会社のキックマンの方に聞いてみたが、まだ何も決まっていないうだ」と明かす。

☆街づくり

活性化に千曲市は「連携」を 千曲市は、整備された杭瀬下交差点近くのこの跡地の活用について、

キックマンと相談して、市の成長に貢献できる施設活用のため「連携」していく考えはないのだろうか。清泉大学農学部が校舎建設も進み、来年4月には開校する。そして、ファッションや料理で才能を磨くライフデザイン科をもつ県立屋代南高校も近い。千曲市は行政として、議会や地元関係者とともに、「この地域の街づくり」に連携して取り組むべきだ。さらに、建機レンタル大手アキティオ(本社・東京)が千曲市八幡に「長野ちくまテクノパーク統括工場」を新設した動きは注目すべきだ。

建機などの整備や維持・管理を担う統括工場。敷地面積は約9.1ヘクタールで全国に9カ所ある同社の統括工場のうち最大規模。千曲市の「八幡東産業団地」に整備した。高速度道路や国道18号バイパスなどと

の接続が良い上、水害リスクが比較的低く、広い敷地を確保できることなどから立地を決めたという。昨年12月に利用を開始し、北信越地方と関東地方の一部をカバーする。

建機の整備や保管などを担う工場棟は鉄骨造り一部2階建て。敷地内にバックホーやクレーンなどの建機の他、建設工事で使う通信や測量機器など約1000機種、計約1万台を保管している。現在は約100人が勤務し、工場の運用が本格化すると1.5〜2倍の人員が働くこと見込まれ、地元の雇用にも寄与するという。5月13日に現地の「お披露目会」で会見した小沼直人代表取締役社長兼COOは「工場という言い方はメーカーだけではないと思う。建機のメンテナンスのノウハウを蓄積し、これからも、ものを直したり維



姨捨方面から望むアクティオ 長野ちくまテクノパーク統括工場

講演会・セミナーのお知らせ

「地域で活躍する人に学ぶセミナー」学び・つながり・倫理」 6月13日(土) 15時半〜17時半 会場：千曲市総合観光会館・入場無料

誰もが自分の想いを 一歩踏み出せる社会のために 女性の起業家視点もふまえて 2026年 7/17(金) 13:30~15:00 講師 渡邊 さやかさん

千曲倫理法人会主催 地域で活躍する人に学ぶセミナー 2026年 6月13日(土) 15:30-17:30 参加費 無料

スピーカー紹介 長野県議会議員 竹内正美氏 (株)へんみへんみズム 辺見英也氏 (株)東京損害生命保険サービスオフィス 荒井英和氏



株式会社アクティオ 小沼直人代表取締役社長兼COO

お披露目では写真のようなアクティオのロゴ入りの赤いキャップ、メジャー、3色ボールペン、赤いバックなどが配られた。



街のために貢献！アクティオのナバルティ（お披露目会での記念品）

持っていく技術力を高めていきたい」と力を込めて述べた。  
敷地内には返却された重機を洗う洗車プールと自動洗車機などを組み合わせた「洗浄ライン」を設置。20メートル四方のヘリポートや非常用電源、2万リットルの軽油を備蓄できる施設、衛星通信サービス「スターリンク」の設備を備え、災害発生時でも被災地に建機などを提供できるという。

（本紙特任記者 中澤幸彦）



重機部品用のショットブラスト設備

5月13日、アクティオの北信越エリアの拠点となる統括工場、長野ちくまテクノパークのお披露目会が開催された。既に工場は稼働中で昨年10月29日に竣工式が執り行われていたが、報道メディア向けの公開はこれが初めてである。

会社では初めに工場のプロモーションビデオが上映され、急ぎよ出席した小沼直人代表取締役社長兼COOが挨拶を行った。その後、移動して工場内各施設の見学が開始。この長野ちくまテクノパーク統括工場は物流倉庫と整備工場も兼ねる施設で、同社のテクノパーク統括工場が三重県のいなべ統括工場と並び全国最大級の規模を誇る。建設機械のレンタル企業であるアクティオはメーカーが製造した重機などの既製品を貸し出し、戻ってきたものを新品同様に整備し直して再び貸し出す。これまで外注していたものを内製化し、自社の施設内で整備を完了することができるようになったという。現在アクティオが取り扱っている機種は重機から部品まで含めておよそ2万機種、220万台。そのうちこの長野ちくまテクノパーク統括工場では1000機種、1万台を手がけている。



最新式の重機洗車プールと洗車ノズル



下降型フロアリフトピット完備の車検設備

最先端テクノロジによる設備  
重機の車検工場は最新の下降型フロアリフトピットを備えており、作業員が立ったまま安全に車体の下部作業を行うことができる。整備品質の向上とスピードアップで安定供給を強化しているという。また車体の清掃作業は機械化されており、自動車洗浄ラインでは14本の強力なノズルにより、短時間で高品質な洗浄が可能となった。

### 特集②

#### （株）アクティオ 長野ちくまテクノパーク お披露目会レポート



を実施した。【関連記事第1画】

#### 自然環境保全活動への支援

工場内の見学終了後にはお披露目を記念して、オオルリシジミの食草・クララの植栽が執り行われた。これはアクティオの主催、姨捨の棚田オオルリシジミ保存会と更級農業高校の共催によるもの。一昨年アクティオは同保存会と長野県との間で「生物多様性保全パートナーシップ協定」を締結しており、オオルリシジミの保全活動に必要な支援をすることとなっている。アクティオの小沼社長と保存会の小林会長、更級農業高校・垂澤校長のあいさつに続き、工場の緑地帯に絶滅危惧種のチョウ、オオルリシジミの食草であるクララを100株手植えた。保存会と更級農業は毎年姨捨の棚田でクララにオオルリシジミの放飼を実施している。アクティオの協力も得て、近い



合計3か所の緑地帯にクララを植樹

将来八幡の地に再び美しいチョウが多数飛翔する姿が甦るかもしれない。工場の本格稼働により地域の産業・経済活動の振興はもとより、千曲市と4月に締結した災害時協定による防災拠点化、そして人と自然が調和する環境保全への期待も膨らむ。  
（取材と記事 白石茂樹）

### （仮称）屋代スマートIC周辺地域との公民連携協定を締結

千曲市、（仮称）屋代地区開発事業に係る地権者会の三者は「（仮称）屋代スマートインターチェンジ（SIC）周辺地区まちづくり方針」に基づく公民連携に関する協定を締結した。5月8日、千曲市役所で協定の調印式が執り行われた。協定は相互に連携協力することで関連事業の円滑な推進を図ることを目的とするもの。都市開発事業を手掛ける（株）長工は協定締結により市に対して有益な事業計画の立案や、用地の取りまとめなど地権者の合意形成、企業の誘致などを担うこととなる。



協定締結式（5月8日・千曲市役所）  
左から（株）長工 田中康雄代表取締役会長、地権者会 林愛一郎会長、千曲市 小川市長

令和5年に「（仮称）屋代SIC」の新規事業化が決定し、周辺地域はSICのアクセス道路となる市道一重山2号線の整備が進んでいる。市の「屋代SICまちづくり方針」では周辺地区を高速バスの乗り換えを行う「交通拠点」など6つの区域に区分しており「商業ゾーン」ではショッピングセンターや飲食店、イベント広場などの屋外交渉空間としての利用を想定している。

**あんず収穫シーズン間近**

**お出かけ情報**

完全リニューアル  
場所も内容もバージョンアップ!!

**ちくまあんずフェア × うまいもん展2026 開催決定!!**

**2026年6月28日(日)**  
午前10時～午後3時

場所 千曲市役所ガレリア・こもれびテラス他  
TEL 千曲市役所(農林課) 026-273-1111(代表)  
(一社)信州千曲観光局 026-261-0300  
主催 ちくまあんずフェア×うまいもん展2026実行委員会

期間限定!

2026年あんずの里で収穫したあんずで作る  
**あんずジャム&シロップ漬け作り 体験イベントのお知らせ**

予約開始 5月20日より予約スタート  
実施期間 6月18日(木)～6月28日(日)  
※実の状況により早急に終了する場合があります。ご了承ください。

場所 あんずの里観光会館  
体験費 お一人様 2,500円(あんずの実1kg+材料費込み)  
※ジャム・シロップ漬けのどちらかをお選びください

体験コース(1コース50分)  
①10:00～ ②11:00～ ③13:00～ ④14:00～

お問い合わせ・お申し込み  
TEL・FAX 026-272-0114  
あんずの里観光会館  
長野県千曲市大字森1406-1  
受付時間：平日9時半～15時  
(6/18～は土日も受付します)

第4弾

**ちくま生活応援券**

**取扱店**

利用有効期間  
令和8年5月1日(金)～令和8年8月31日(月)  
※有効期間を過ぎた応援券は使用できません

見本 **¥1,000**

二次元コードから  
取扱店舗を確認!



第21回信州坂城町ばら祭り

初夏の千曲川河川敷を彩る風物詩、信州坂城町ばら祭りが5月23日に開幕。会場のさかき千曲川バラ公園に大勢の来場者が詰めかけた。今年で21回目の開催となる坂城町のばら祭り。開会式は強い風が吹く青空のもと執り行われた。初日から多くの品種のバラが咲き誇り、園内に鯉のぼりも設置。訪れた人たちは思い思いにカメラを向け写真に収めていた。こども向けに園内に隠されたキーワードを探すスタンプリーも行われた。坂城町ばら祭りは入場無料だが自動車での来場の際は協力金500円が必要となる。期間中の土曜日と日曜日はなしの鉄道坂城駅、テックノさかき駅と会場を結ぶシャトルワゴンが運行。最終日の6月7



初日はさる回しショーも上演された



日には公園内でスイートシ牧場のふれあいミニ動物園が開園し、可愛い動物たちが来場する。

令和7年度坂城町高校生タイ国研修事業報告会

坂城町は3月に実施した町内在住の高校生を対象にした令和7年度のタイ国への研修事業の報告会を開催した。5月21日、研修に参加した高校生たちが町役場を訪れ、各自訪問時のスライドや動画を用いて報告を行った。タイ国には坂城町の有力企業9社が進出し生産拠点を設けている。町では平成27年度(2015)から高校生がタイ国を訪問し、異文化体験や工場の視察を通じて国際感覚を養う研修事業を継続している。

今回は7つの高校(屋代、屋代南、上田染谷丘、上田千曲、上田西、長野南、坂城)から8名が参加。一行は3月22日の早朝に坂城町を出発し、夜タイ国シーラチャに到着。翌日都築製作所、アルプスツール、水野製作所の3社の現地工場を視察し、その後アユタヤに移動。翌24日に世界遺産のアユタヤ遺跡を見学した後、首都バンコクの日本大使館を訪問。25日は引き続き市内で寺院や王宮など見学して、地元タイの高校生と交流。26日の朝日本に帰国した。報告会では金型工場「品質を守る高い意識が感じられた。この様な作業の積み重ねが高品質な製品作りにつながっているのだと思う」という感想や、タイならではの文化に触れて「違いを知ることで自分の考えが広がった」といった声が聴かれた。



研修に参加した8名の高校生



高校生による報告の様子

坂城ライオンズクラブ第4回『さかきつずフェスタ』を開催

5月10日、坂城ライオンズクラブ(LC)が主催する第4回さかきつずフェスタがびんぐしの里公園で開催された。今年も晴天に恵まれ、青空のもとステージ発表が村上小学校鼓笛隊の入場行進でスタート。坂城小学校の歌の発表やさかきハッピーブラスの金管バンド演奏のほか、ダンスや空手の演武などが披露された。坂城町商工会建設部会では左官の体験コーナーや、地元企業によるものづくりに触れる展示ブースも設置された。また、千曲警察署や千曲坂城消防本部による白バイや消防車の乗車体験も人気を集めた。今回は坂城LC結成50周年記念大会として開催。坂城LCの創設に関わった滝澤敏彦さんはさかきつずフェスタについて「『びんぐし公園でこどもたちのために何かできないか』というところで『子どもフェスティバル』を始めたのが最初だった。これからの地域を守るのは子どもたち」と語った。



体験ワークショップ



竹内製作所の重機操縦体験



森工房美術館 森仁志さんの追悼展を開催



上田市出身の版画家、故・森仁志さんを偲んだ「CARNAC追想展」が坂城町の森工房美術館で5月1日から10日間開催された。森工房美術館は森さんが生前使用していた工房を昨年美術館として改装したもの。建物の設計は京都駅や札幌ドームの設計者の原広司氏。かつては岡本太郎や池田満寿夫ら巨匠をはじめ、海外からも多くの芸術家がこの工房を訪れていた。いまも館内には多くの巨大な石板作品を生み出した世界最大級の超大型プレス機が当時のままの姿で保存されている。今回も石板などに描かれたリトグラフのほか、森さんと交流のあった海外の作家のタペストリーや絵画も展示された。昨年のGWにも追悼展を開催したが、来館者からの「期間を長くしてほしい」という声を受け、今年は開催期間を拡大した。代表の林栄子さんによると建物を見学を訪れた建築家もいたという。



下に見えるのがリトグラフ製造用の超巨大プレス機



寿野球全国大会 千曲市と坂城町の野球場で開催

選手9人の合計年齢が450歳以上のチームによる「寿野球全国大会」が5月10日に開催された。昭和51年(1976)に当時の更埴市で始まった大会は今回が第51回。毎年千曲市と坂城町の球場で試合が行われており、今年は県内から20、県外から18のチームが参加した。全国から集まった熟年プレーヤーたちは野球少年のころのように楽しみながら元気よく白球を追いかけていた。



坂城町文化センターグラウンド



戸倉体育館グラウンド

みみより情報

ちくま未来新聞では新たに(一社)ちくま未来戦略研究機構の活動趣旨に沿った内容に限定して、イベントや募集などの案内について掲載する「みみより情報」のコーナーを開始しました(有料)。告知したいイベントや、お知らせなどがありましたら、お気軽にお問い合わせください。[お問い合わせ] FAX 026-214-7905 mail info@ckm-mirai.org [料金] 1行/16文字につき500円・税込(※長文は応相談)

夏至の日のつどい「イノリアワセ」

6月20・21日の2日間に亘って開催。20日は俳優・東しのぶの一人芝居「鬼会」(おにえ)。国内各所で好評の舞台。21日午後から奉納演奏「和太鼓の響き」。GOCOO、信州TAWOO サトノワ、TAWOOほか出演。【会場】別所神社「神楽殿」(上田市別所温泉2338)※20日…「鬼会」13:30～、一般3000円、中学・高校・大学生1000円(中学生以上対象)※21日…演奏開始14時頃、一般前売2500円・当日3000円、高校・大学生前売1500円・当日2000円(中学生まで無料)★神社に駐車場なし。問い合わせを。☆事務局(担当 原)080-4341-4576



©シロヤマ写真館

ちくま未来新聞 配送サービス



郷土の出来事や情報、活躍する市民をご紹介します千曲地域唯一の月刊新聞です。遠く故郷を離れて活躍しているご家族やお友達、お知り合いなどに、直接お届けする配送サービスを始めました。ご利用下さい

サービス料金 年間3,000円

お申込みは、氏名・連絡先、送付先氏名・連絡先を明記の上、事務局宛お申し込みください。 FAX 026-214-7905 email shinbun@ckm-mirai.org

スタッフ募集

～故郷の未来を創る仲間の募集～

〒387-0012 千曲市桜堂521 ちくま未来新聞編集部 TEL & mail 090-6176-1490 shinbun@ckm-mirai.org

ちくま未来新聞では新聞づくりをお手伝いしていただけるスタッフを募集しております 取材・写真撮影・画像編集・新聞配布など新聞づくりにご興味のある方は左記連絡先までお気軽にお問い合わせください(基本的に案件ごとでの委託となります)／詳細応相談

### 更級小学校の児童があんずの下で人権教室

4月30日、更級小学校の3年生があんずの摘果体験を行った。昨年は更級地区の人権擁護委員と更級小学校で児童のあんずの収穫体験を企画していたが、雨で中止となったため初めての摘果体験を実施した。

今回の摘果体験は堂の山のささらしな杏農園のあんず畑で開催し、人権擁護委員とOB9人と長野地域振興局の職員が児童たちの指導に当たった。最初にあいさつを行った人権擁護委員の山岸正昭さ



児童らの摘果作業の様子



いじめをテーマにした紙芝居を上演

んは摘果作業が実を立派に育てるためにとても大切な作業だと説明

「これはわたしたちの心も同じ。お友達があんずみたくにのびのび過ごせているかな？困っている子はいないかな？そうやって周りを大切に思う気持ちがみんなを幸せにする大きな力になる」と語りかけた。作業を始める

と児童たちは余分な実を丁寧に採っていつ

た。作業終了後には県の指導員があんずの特徴や種類などについて説明した。引き続き人権擁護委員が紙芝居を2本上演。1本目ではあんずが江戸時代に宇和島藩から信州に伝わってきた歴史を伝えた。続いて2本目はいじめについて考える「ぼくのきもち きみのきもち」。動物の仲間たちがお互いの立場になって考える物語で、指導員は「いじめを見て見ぬふりはいけない」と児童たちに伝えた。さらしな杏農園の経営者でもある山岸さんは今回の摘果体験について「収穫によって子どもたちの多幸感を増やしたい。あんずを広めてもらえたら」と語った。

### ナガノフックコーススタイル

上山田を舞台に7回目の開催

令和元年東日本台風による水害の復興支援で始まった自動車愛好家のイベント「ナガノフックコーススタイル」が今年も千曲市総合観光会館駐車場で5月24日に開催された。今年も県内外から多くのエントリーがあり、およそ90台のクルマが集結。来場者が愛車の数々やフックコースイン、フックエンジンジェルを撮影していた。年一回開催のこのイベントはボランティアとチャリティで運営されている。代表を務める土田恭博さんは「日本は災害が多い国。でもその先には笑顔になれる日が来る。それを忘れずまた長野で笑顔で会いましょう」と話した。



### 第17回 上山田公民館 盆栽・写真展

5月20日から27日まで上山田文化会館で「盆栽・写真展」が開催された(主催・上山田公民館)。愛好家が丹精込めて育てたサツキや松盆栽と県内外で撮影した写真がハワイエに展示され館内を彩った【写真下】。会場では上山田小学校の4年生が理科の授業で作った作品も同時展示。「春さがし」をテーマに、自分たちで見つけた春の景色を写真と俳句で表現した。



### 上山田小学校4年生の作品



「これなあに? つぶつぶおもしろい!」

### 戸上デイサービスセンター

長野大学ボランティアサークルと高齢者が交流

千曲市内の福祉イベントなどに参加している長野大学ボランティアサークル「PFO」のメンバーが5月24日、戸上デイサービスセンターを訪れた。今回は1年生と2年生を訪問した。今回は1年生と2年生を訪問した。今回は1年生と2年生を訪問した。今回は1年生と2年生を訪問した。



風船を使ったゲームで交流

利用者からチラシで小物入れを作るやり方を教わる学生たち

### 千曲市・坂城町の企業の皆さま

## 『従業員募集』の広告を出してみませんか?

「ちくま未来新聞」は千曲市と坂城町で毎月配布している唯一の市民新聞です(5,500部)。当紙では掲載する広告を随時募集しています。千曲坂城地域の公共機関、金融機関のほか、しなの鉄道各駅や郵便局にも置かれています。新聞掲載後は「ちくま未来新聞Web版」でバナー広告として表示されます。

紙面の記事下段に3種類の大きさの広告枠をご提供いたします(一例)	本体価格
大(102mm×124mm)	20,000円
中(50mm×124mm)	10,000円
小(50mm×62mm)	5,000円

【お問い合わせ】  
☎FAX 090-6176-1490  
e-mail [shinbun@ckm-mirai.org](mailto:shinbun@ckm-mirai.org)

### 戸倉上山田温泉をPR

### 温泉むすめ「戸倉上山田 杏月」が誕生

(あづき)

日本全国の温泉地や観光地の魅力を国内外に発信するプロジェクト「温泉むすめ」のキャラクターが戸倉上山田温泉に誕生した。「戸倉上山田 杏月(あづき)」は県内では9番目となる温泉目イベントには県内外から観覧希望者が詰め掛け、150人の定員は受付開始後すぐ満席となった。司会進行は千曲市出身のフリーアナウンサー・海野紀恵さん。スペシャルゲストで杏月の声を担当する声優の遠藤璃奈さんが来場し、小川市長らと共に等身大パネルの除幕を行った。ステージ上ではトークショーのほか遠藤さんが杏月の声を生披露。杏月はあんずカラーの衣装に加え、千曲市にまつわる伝承を設定に盛り込んでおり、遠藤さんは「キャラクターの仕様がすごく綿密に作られている。大切に演出させていたきたい」と話した。今後は様々な場面でキャラクターを使った戸倉上山田温泉のPRが行われる予定。



(左) 杏月の声を担当する遠藤璃奈さん (右) 杏月の等身大パネル除幕式

### 長野県民の戦後再出発

令和8年長野県立歴史館所蔵品展

## 決戦 出荷

2026・令和8年3月14日(土)～6月14日(日)

長野県立歴史館 長野県立歴史館

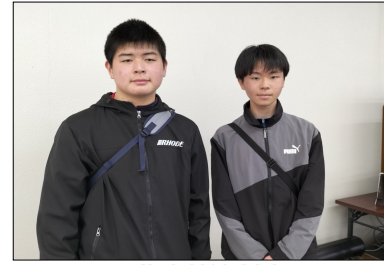


温泉むすめ「戸倉上山田 杏月」の等身大パネルとSDパネル(左側)は5月25日から市役所1階総合案内付近で展示が始まった

### 第53回北信地区高等学校演劇合同発表会

屋代高校や長野東高校など8校が出場する北信地区高等学校演劇合同発表会が今年も開催される。今年の開催日は9月12日と13日で、長野市芸術館アクトスペースで上演の予定。開催に向けて各出場校では大会への協賛企業を募集している。協賛企業は大会のパンフレットに企業名が掲載され、長野東高校演劇連盟のホームページに1か月間掲載する。そのほか、来場者に配布するプログラムにHPのQRコードが掲載される。

「地元食材を使っ  
て安心してお召し  
上がりいただける  
お菓子や料理を提  
供しています。皆  
様どうぞお越し  
ください」と来店  
を呼び掛けている。



屋代高校演劇班  
青島健明くん(左) 澁谷暁大くん(右)

### お菓子工房ちゅーりっぷ

13周年記念の創業祭を開催(5/19~21)



就労継続支援B型事業所「ちゅーりっぷの家」では5月19日から21日まで「お菓子工房ちゅーりっぷ」13周年の創業祭を開催した。【写真】期間中はクッキーやケーキが詰まったお菓子詰め放題やくじ引きも企画。今年も屋外の食事コーナーで特製カレーも提供された。「お菓子工房ちゅーりっぷ」は市役所ガレリアで出張販売も実施している。また、「喫茶ちゅーりっぷ」は水曜日と木曜日に営業しており、お茶やお菓子に軽食を楽しめる。小金澤所長のおスヌメのお菓子はガトーショコラ。「地元食材を使っ

5月19日午前6時ごろ森地区のあなかつたが、翌20日午前6時30分からは市農林課と警察等で捜索を再開。目撃情報をもとに稲荷山の佐野川河川敷でクマ1頭を発見して7時27分に駆除した。クマは成獣で体長1.3m、1.5m、体重75kg。熊は午後6時25分ごろ屋代南高校付近で目撃されたのを最後に情報が

### 森・屋代など各地でクマが出没



市・警察・消防で警戒を呼び掛け



クマが捕獲・駆除された佐野川

### 初開催から今年で10周年 ちくま未来フェスタ2026開催



「まちなかの新たなたまり場」をテーマにした交流の場の創出をテーマに始まった「ちくま未来フェスタ」が初開催から10周年を迎えた。2017年に初めて開催された以降毎年更埴文化会館を会場に開催されていたが、2020年から3年間はコロナ禍のため中止に。2023年に復活して今年で通算7回目の開催となり「ちくま未来フェスタ2026」の名称となった。ボランティアスタッフには埴生中学校と屋代高校附属中の生徒も参加した。今年も駐車場やインナーコートには多くのキッチンカーや物販のブースが軒を連ね、天気にも恵まれて大勢の市民が集まった。会場内には木工や丸太切り体験のほか、消防、警察、自衛隊の車両の試乗などにも向けの体験コーナーが勢揃い。小ホールは子どもたちのスペースとし

5月3日、須須岐水神社の春季例大祭が執り行われて神社神輿の巡幸が屋代の町を練り歩いた。屋代地区最大の祭礼である春季例大祭には山車、勢獅子などが登場するが、コロナ禍以降は規模を縮小していた。神社神輿も感染症対策期は軽トラックでの巡幸だったが、昨年6年ぶりに人の手で担がれた。そして今年も巡幸のルートも従来の屋代1区から5区まで巡る全ての工程が復活。これまでではなかなか担ぎ手が集まらず、市外や県外の参加者に頼っていたが、屋代出身の年男の世代など若手も同級生らに声を掛け合っ

今年も屋代南高校が毎年行っている「あんず農作業体験」が始まった。5月11日、ライフデザイン科の1年生33人が森の「あんずの里スケッチパーク」に到着。あんずの里振興会の副代表・笠井真治さんがあんずの品種や歴史、今回の作業内容の実を間引く摘果について説明を受けた。生徒代表のあいさつの後4人ほどのグループの8班に分かれてあんず畑に移動し、振興会の会員が摘果作業を指導した。作業に使われたのは「平和」などの品種。あんずに馴染みのないという生徒が多かったが、実際に大きくなり始めた実に触れて、慣れるとと脚立に上って高所の摘果にも挑戦していた。6月23日には収穫体験を行う予定。

大勢の親子連れがイベントを満喫した



たわわに実ったあんずの実



説明を聞く屋代南高校の生徒たち

地域に根ざし、皆様に寄り添い、想いを形に・・・  
印刷ショップ  
**寺沢印刷**  
〒387-0023 千曲市大字八幡2069-7  
TEL: 026-272-3121  
E-mail: terasawap@scv-net.ne.jp

株式会社 更埴鉄工  
TEL 387-0011 TEL 026-2720-878  
千曲市大字杭瀬下1084  
鉄、ステンレス材で機械、医療機器などの小型フレームから大型フレームを制作している会社です。板金物、部品等の制作、溶接・塗装お任せください。階段、手すり等も制作します。お気軽にお問い合わせください。

漫談家 千曲の棟梁  
**瀧澤 信雄**  
大地の恵み  
お気軽にお誘いください  
どんなジャンルのネタでも  
楽しくお話しします  
千曲市鋳物師屋219-3  
携帯 090-4029-4032  
**水戸銭 1000円**  
お問い合わせは上記携帯まで



### 2世代が行く♪ちくま散歩

写真と文  
塚田ひかり 屋代出身

【Vol.8】

屋代駅前に新しくオープンしたと聞き、気になっていた「Cafe かすみ草」さんへ母と行ってきました。古民家を改装した店内には畳なども残されていて、どこか懐かしく、時間を忘れてゆっくり過ごすことができます。

に合わせて楽しめそうです！  
皆さんもぜひ、「Cafe かすみ草」さんで日々の疲れを癒やしなが、パフェで糖分チャージしてみたいはかがでしようか。

メニューはパフェやサンデー、ドリンクを中心に、スープやトーストなどの軽食も充実。パフェとサンデーは合わせて約9種類あり、どれにするかとても悩みました！私はチョコレートサンデーとクリームソーダを注文。チョコレートサンデーはチョコレートアイスとバニラアイスに、生クリームやバナナ、みかんなどのフルーツが添えられた懐かしい王道スタイルです。一つひとつ丁寧に作られ、ボリュームもたっぷり。コスパの良さにも驚きました。



Cafeかすみ草 定休日:火・水曜日  
住所:千曲市小島3050-2

さらに魅力的だったのは、ドリンクメニューの豊富さ。私が注文したクリームソーダ以外にも、ソーダ系や紅茶、ラテなど種類が多くその日の気分

**歌壇 安曇於保奈 選**  
【秀逸】  
宇宙船オリオンが見し蒼き星自滅の前兆しかと伝えよ  
月を周回して地球に帰還した有人宇宙船オリオン。半世紀以上前のアポロ計画以来のこと。この間、地球はどれほど変わったのか。進歩ではなく自滅への道を辿っているのではないかと作者。その前兆は宇宙船から見えたはず。ちゃんと伝えてくれと詠い、力作となった。  
【佳作】  
入山と退山のみに許される門開かれて眞首さま出づ  
第八十世永平寺眞首の南澤道人師は千曲市の龍洞院の方。2020年9月から務められ、この4月

29日に退任された。お近くに住み眞首を敬してやまない作者が心からの労いを詠まれた。  
【入選】  
ホチキスは最後の針までしっかりと打てるあつぱれ技術と品質管理  
母と子が手をつなぎ日々登校するの子がよいと言つまでと母  
父買ひし油圧ジャッキの油漏れ五十年目の修理となりぬ  
湯につかり夫は九ちゃんと言合わせ「明日があるさ」自分を励ます  
車内での放送響く優先席無きがごとくに時はだんまり  
春雨にけがる花房ライラック折りくれし人今は遠くに

尾崎亜美の「春の予感」を聴きながらそんな気分の「栗の羊羹」  
寅さんがトラさん叱る夢を見る  
生まれしはフッフの目だよと言いつし友今年のその日巡り来ぬとは  
花山多佳子の『三本のやまぼふし』(2024砂小屋書房)から。  
老いるとはどこかがつねに痛むこと安らぎは死と思へるまでに  
「家族みな破綻のリスク」あらばあれリビングに四人ババ抜きをする  
付記■締め切り毎月十日■宛先〒3087・0012 千曲市桜堂2-1 屋代西沢書店2階 ちくま未来新聞 歌壇係

### 千曲市内モニュメント巡り(第10回)

栗佐橋北側の千曲川堤防にある「栗佐桜づつみ」は桜の穴場スポットとして地元住民に親しまれている。今年も満開の桜の下で多くの方が花見を楽しみ、青葉が生い茂る季節を迎えたGW中も親子連れなどが散策に訪れていた。この場所にも多摩美術大生の作品が2点設置されている。



ユーモラスな形状の「ゆくえ」は作者の「眺める人にとって、まず滑稽なものでありたい」という思いが込められた作品。どこことなくデフォルメされた小動物のような愛嬌も感じられる。その数十m先にある「素(そ)」は「だれもが、ひと息つけるような憩いの場を提供したい」という考えからデザインされており、この場所に視覚的な変化をもたらしている。



(上)「ゆくえ」作者:熊沢華子(平成8/1996年)  
(下)「素(そ)」作者:矢田秀人(平成6/1994年)  
場所:栗佐桜づつみ

### 北国街道 歴史こぼれ話(第9回)

岩鼻の険(六寸街道)  
千曲川を挟み兩岸に聳え立つ崖壁「岩鼻」。千曲川の本流が右岸の下塩尻岩鼻と左岸の半過岩鼻の間を流れ、国道18号を進むと急峻な岩肌が迫ってくる。北国街道では上田宿と鼠宿を分かつこの岩山を越えるため塩尻岩鼻の中腹を開削し「切通し」が作られた。これは「六寸街道」と呼ばれ、極めて厳しい難所だった。現在は殆ど痕跡が残っていない。

元々下塩尻岩鼻と半過岩鼻は繋がっていたが千曲川の急流で削られて分離した。地質調査によつて塩尻方面には湖の痕跡が確認されている(塩尻の地名は「潮尻」が語源)。その記憶を反映したとみられる伝承が遺されており、軋良根古神社の鼠退治伝説では、唐猫に追い詰められた化け鼠が岩山を食い破つたため湖の水が流れ出して千曲川となったとされている。また、上田方面の民話に登場する「小泉小太郎」が岩鼻を破つたという言い伝えもある。  
下塩尻岩鼻は虚空蔵山(標高1076m)の北端に位置し、尾根には戦国期に虚空蔵山城や和合城など数々の山城が築かれた。また本州ではここにしか群生していないモイワナズナなど貴重な自然が存在し、下塩尻及び南条の岩鼻は県指定の天然記念物に指定されている。(続)



岩鼻の険(下塩尻岩鼻)

### 写真紹介コーナー

#### 屋代駅前通り 鯉のぼり展 (撮影場所:桜堂)

端午の節句の時期恒例の屋代駅前通り鯉のぼり展。今年も近隣の保育園やこども園の園児たちが描いたたくさんの鯉のぼりの塗り絵が通りに掲示された。期間中には商店街の9つの店舗を回るスタンプラリーも開催され、コンプリートすると園児が描いた塗り絵がプリントされた名前入りのオリジナル缶バッジがプレゼントされた。



スタンプラリー景品のオリジナル缶バッジ

※今月号の「おじょうこ」は800字小説「お休みです」



フォト&エッセイ

# 自転車のある風景

returns(リターンズ)

## 著者紹介

石黒靖彦 cafe自転車屋  
マスター 屋代出身

### 第2回 オーストラリア横断 自転車旅行おさらい

以前の連載では西のパスから、東のシドニーまで6300kmの自転車旅行で撮った写真をもとに、その一枚にまつわるエピソードを綴って来た。今回はその旅のきっかけや現在地などをざっとおさらいしておこうと思う。

元々はオートバイで出掛けるはずだったこの旅だが、バイクが盗難に遭ったことで、自転車に変更。その際、パスからシドニーまでは約6000kmなので一日100km走れば60日で横断が可能、一日100km走るには時速20kmで5時間漕ぐだけで大丈夫。そんなふうに分断していき、これなら出来そうという事で計画をスタートしたのだ。面白かったのはそれを話した時の人々の反応の違い。日本人や留学生の友人達は皆応援してくれたのだが、オーストラリア人からは反対する声の方が多く聞かれた。彼ら曰く、そんな馬鹿なことを考えるのは日本人とドイツ人だけだと言われ、反対しなかった下宿先の大家も、後5年修行すれば出来るだろうと言って、毎日重りを積んだ自転車で日中は走り、夜は庭にテントを張って寝る生活を強要されたのだ。

そんな生活に見切りを付けるため、逃げるようにパスを出発。直後に自分を連れ戻すためにトラックが回収に向かったと聞いて警戒していたが杞憂に終わり、ようやく旅を楽しむことが出来るようになった。計画では一日100kmが目標だったが、毎日多めに走り、余分に走った分はいざという時の貯金にしていた。

毎日変わらない景色の中で、サイクルコンピューターの積算距離を頼りに、走行距離を稼いで行く。そんな日々を繰り返しながら、少しずつシドニーに近づいて行くのだった。旅はようやく隣のサウスウェールズ州に入ったばかり。東西を繋ぐナラボー平原の途中である。これからアデレード、メルボルンを抜けて、旅のエピソードはまだ続いて行く。スマホなど無かった在し日の旅の記録に、もうしばらくお付き合い願いたい。



出発前日、友人の寮の部屋で。



ナラボー平原 パス シドニー



プロレス

エンタメで地域活性化

## 信州プロレス



19周年記念大会を千曲市で開催

千曲市と地域活性化や市の魅力発信を目的とした包括連携を締結している信州プロレスが1年ぶりに戸倉創造館で大会を開催。5月5日のこの日に開催された信州プロレスリング旗揚げ19周年大会には小川市長も応援に駆け付けてリング上から挨拶した。信州プロレスは19周年を記念して長野県内全7市町村で大会を行う計画を執行中だ。今回はその「信州ドリームツアール」の第16戦に当たり、全6試合が行われた。そばで信州を盛り上げる地域アイドルプロジェクト「そばガール」も参戦し、新人(ためぎ&きつね)もデビューした。また、千曲市出身のアーティスト・越ちひろさんが覆面レスラー・獣神サンダーライチヨウのリングコスチュームをデザインし、初めてお披露目された。メインイベントでは旗揚げメンバーの信州タイガースの引退試合が行われた。



試合後には大会への来場者が信州プロレスからプレゼントが手渡された



右から信州プロレス代表で長野県議でもあるグレート☆無茶さん、越ちひろさん、獣神サンダーライチヨウ

### 県立歴史館 こどもの日に無料開放

5月5日のこどもの日に県立歴史館が入館料無料となり、特別イベントも開催された。「歴史発見隊」は配られたカードに載っている写真を手掛かりに館内を散策。指定の展示物を発見した参加者には記念の手作りシールと缶バッジがプレゼントされた【写真】。また縄文人の服を着て使っていた道具を体験したり、紙製の甲冑(かっちゅう)を身に付ける体験も人気を集めた。



### ちくま未来俳句

選者 青木くみ子(りんどう同人)

朱の鳥居連なる神社新樹光 有美子

吹流しバスのつらなる城下町 厚子

柿若葉明日の予定を確認す 孝子

ぶかぶかの赤い長ぐつ若葉風 みき子

引き出しのフィルムケース昭和の日 律子

薫風やゆれる少女の初ピエス 秀貴

新茶酌む夫婦茶碗の初おろし 紀佐子

バリカンで裾を刈り上げ御輿かな 直喜

### 千曲川柳会 楽しい川柳

選者 宇沢伊十

青空に果てない気持ち溶けてゆく 謙三

この青空地球みんなの宝物 義子

青空の彼方に響く銃の音 重隆

補助輪の取れて野原や若葉風 久恵

万緑や埋もれそうな天狗像 美恵子

列なすカメラ滝は無心に流れ落つ 宮恵美

鳥遊ぶ浅間映りし代播き日 進

山行の声飛び交う藤の花 とし子



俳句で人生に潤いを、お気軽にご投句下さい。  
■投句先 〒387-0012 千曲市桜堂521 ちくま未来新聞「俳句係」(屋代西沢書店2階)

飛行機が空に平和と字を書いた 玉雪

青空に儚く浮ぶ昼の月 義忠

戦地の子空の青さを知るだろうか 正文

青い空悲しく深く野辺送り 俊明

NIKKON ニッコンホールディングスグループ  
**ニッコン株式会社**  
松本日梱株式会社 千曲営業所  
従業員(ドライバー・リフトマン・配車担当)募集  
キャリアカーの トレーラー 大型 中型 乗務員募集  
千曲市大字屋代字高畑1483-1  
【お問い合わせ】 026-273-3812 (安西)

つながる、学ぶ、広がるデジタルの世界。  
**ちくまデジタルサロン**  
6月19日(金) 17:30~19:00  
会場:ちくま未来ステーション(屋代西沢書店2階)  
★サロン形式  
★自由なテーマ  
★特別企画あり

NAGANO INTERNET BROADCASTING STATION  
**長野インターネット放送局**  
http://www.nibc-tv.org  
NIBC ながそう

くすり屋の養生メモ  
タカチ薬局 高地博実  
～検査値について⑤白血球 WBC～  
白血球は体を病気から守るために働く血液中の細胞です。体の中に細菌やウイルスなどの“敵”が入ると、それを見つけて攻撃し、体を守ろうとします。風邪をひいたときに白血球の数が増えるのは、体がその“敵”と戦っている証拠です。白血球は、体の中をパトロールして危険を見つけ戦って退治する、といった役割を持つ、いわば体の防衛隊のような存在です。血液検査では一般的に白血球の数は血液1μLあたり4,000~9,000個とされこの範囲を大きく外れると感染症や炎症が起きていたり逆に体の抵抗力が弱くなっている可能性があります。体の状態を知る大切な手がかりになります。

しあわせは健康から **タカチ薬局**  
千曲市内川801-1 電話 026-275-1624  
定休日 第1、3土曜日 日・祝祭日

# 信州ブレイブウォリアーズ

## B2リーグプレーオフ ホームで激戦繰り広げる



B2プレーオフが5月1日から行われ、東地区1位の信州BWはクォーターファイナルを突破してセミファイナルに進出したが、福島に1勝2敗で敗れた。3位決定戦は横浜に連敗し、ラストイヤーのB2リーグでの最終順位は4位となった。来季から戦いの舞台は「Bプレミアリーグ」へと移る。



クォーターファイナル v s 福井ブローウィンズ (5月2日)      セミファイナル v s 福島ファイヤーボンズ (5月9日)

**ホワイトリングで強敵相手に3試合**  
クォーターファイナルの相手はワイルドカードで進出した福井。第1戦は安定した試合運びで勝利を収めたが、第2戦は福井が逆襲。福井は今季限りでの引退を表明している元NBAプレーヤーのライアン・ケリーが正確な3Pシュートを次々と決めてBWに全く隙を与えてくれない。1勝1敗で迎えた第3戦は歴史に残る大接戦に。残り7秒で福井が逆転するも、ケリーのファールでフリースローを獲得したマイク・ダウムが落ち着いてシュートを沈め、残り0.3秒で逆転し死闘に終止符を打った。

迎えたセミファイナルは東地区2位の福島戦。だがダウムを体調不良で欠いたBWは初戦を落とし、第2戦を取り返して1勝1敗としたものの3戦目は73.9%と力尽き決勝進出を逃した。昨季と同様3位決定戦に挑んだBWだったが、かつての指揮官、河合HCや西山達哉を擁する横浜に敗れ4位で最後のB2を終えた。

故障者が続出するなか5月2日から17日まで16日間で8試合というハードな激戦を戦い抜いたBW。優勝は果たせなかったがホワイトリングを訪れた多くのファンの胸にその成績以上の熱いエナジーを与えてくれたに違いない。

# 長野パルセイロレディース

## WEリーグ2025/26シーズン終了 選手が全16ホームタウンを訪問



**最終戦で勝利を掴めず無念のシーズン終了**  
女子プロサッカーWEリーグの2025/26シーズンが全日程を終了。長野パルセイロレディースは5月10日に長野Uスタジアムでホーム最終戦を戦った。何としても勝利が欲しいパルセイロは序盤から積極的に攻撃を仕掛けるが、仙台の守備を崩すことができない。前半終了間際に失点を喫すると、後半も得点をあげることが出来ず0-1で敗れ4連敗。今季の最下位が決定した。試合後にはシーズン終了セレモニーが行われ、今季限りで退任する広瀬監督が挨拶した。

**ホームタウンに感謝の訪問・復活を誓う**  
5月18日からパートナープレイヤーの選手がホームタウンの全16市町村へシーズン終了の報告に赴いた。千曲市には稲村雪乃キャプテン、坂城町は奥川千沙選手が訪問した。今季故障で長期離脱を余儀なくされた両選手。稲村キャプテンは「なかなか結果が出ない中でも沢山の方が応援して下さいました。来季はそれにより応援していきたい。また応援して下さいと嬉しいですね」、奥川選手は「ケガをせずにわくわくする様なサッカーをして、一つでも多くの勝利を届けたい」と話した。

# 北信越リーグ (HFL) 第2部

## リベルタス千曲FC HFLと全社県予選



# 長野パルセイロ J2J3百年構想リーグ (6/7まで)

J2J3百年構想リーグは地域リーグRの日程を終了。プレーオフの全2試合で順位を決定する。秋春制へ移行となるJリーグの2026/27シーズンの日程は6月中旬に発表される。

## スポーツ団体の皆様へ

ちくま未来新聞では千曲・坂城地域で活動するスポーツ競技団体のチラシ&ポスターを紙面に掲載いたします

当新聞は毎月1回千曲市・坂城町内の小中学校、高校にも配布されます

スポーツ面で「入団・入会募集」などのご案内が出来ますので是非ご利用ください (掲載価格 3000円~)

**【お問い合わせ先】**  
TEL 090-6176-1490  
FAX 026-214-7905  
メール shinbun@ckm-mirai.org

## 2026 北信越リーグ2部を共に戦おう!!

# リベルタス千曲FC

## 選手募集

練習会場: 千曲市サッカー場 (人工芝)  
活動日: 火・水・金・土  
公式戦 (TRM 含む): 日  
練習時間: 19:30-21:00 (水)  
19:30-21:30 (金)  
※土日の時間は随時変更あり

【入団後にリベルタス千曲FCが提供できること】  
1.ユニフォーム、移動費の一部負担で貸与、練習費支給  
2.通費(宿泊費、交通費一部負担)  
3.活動期間付近に住居がない場合の住まい料  
4.選手の健康充実策

スタッフ  
選手 清文 (国体 JFA 公認8種ライセンス)  
審判 遠田 (GKコーチ JFA 公認OKレベル2)  
経理 佐藤 (JFA 公認アソシエイト 公認登録ライセンス)  
朋友 藤原 (トレーナー 奥達指導員)

連絡先: 090-4922-3239 (監督: 塚口)

## ちくま未来新聞と(一社)ちくま未来戦略研究機構はリベルタス千曲FCとF.Cバイオレッツを後援しています

# 紫の風を纏い、未来へ。

## 2026SEASON 長野県社会人フットボールリーグ1部 試合日程

4.26	6.7	6.21
7.5	7.12	8.23
8.30		